SHARP

加湿セラミックファンヒーター

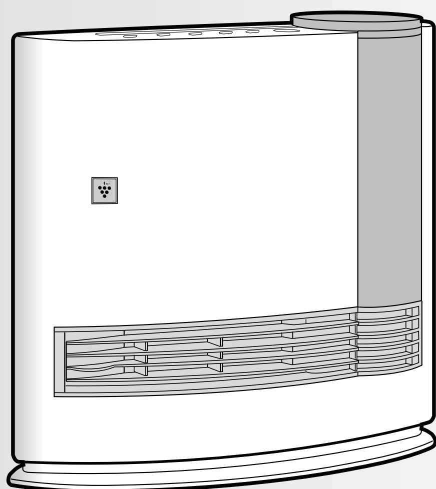
取扱説明書



形名

エイチ エックス　シーエックス

HX-125CX



特長

- ●除菌イオン搭載
- ●500mL/hのハイブリッド加湿
  (暖房「強」＋加湿「連続」時)
- ●選べる運転コース
  暖房＋加湿・暖房単独・加湿単独の運転モードが選べます。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

この製品は業務用には使用しないでください。

プラズマクラスターイオンおよびPlasmaclusterは、シャープ株式会社の商標です。

もくじ

ページ

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。
内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

⚠ **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

⚠ **注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

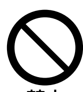
🛇 「してはいけないこと」を表しています。

❗ 「しなければならないこと」を表しています。

⚠ 警告

火災や感電、けがを防ぐために

電源コード・差込プラグ・コンセントについて

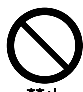

禁止

- **交流100V以外では使わない。**
  (火災・感電の原因)
- **電源コードを乱暴に扱わない。**
  電源コードを傷付ける・破損する・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・高温部に近付けるなどしない。
  また重い物を載せる・挟み込むなどしない。
  (電源コードが破損し火災・感電の原因)
- **電源コードを束ねて通電しない。**
  (電源コードが過熱し火災・感電の原因)
- **ぬれた手で差込プラグを抜き差ししない。**
  (感電やけがの原因)
- **電源コードが傷んだときは使わない。**
  電源コードや差込プラグが変形・損傷、電源コードや差込プラグがいつもより熱い、電源コードを動かすと通電したりしなかったりする、コンセントの差し込みがゆるいなどのときは使わない。
  (感電やショートをして発煙や発火の原因)

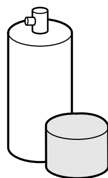

必ず実施

- **異常時は運転を止めて差込プラグを抜く。**
  (火災・感電の原因)
  お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談を。
- **定格15A(アンペア)以上のコンセントを使う。**
  (他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因)
- **差込プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。**
  (感電やショートをして発煙や発火の原因)
- **差込プラグのほこりやごみを定期的に取る。**
  (ほこりが溜まると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- **お手入れの際は必ず差込プラグを抜く。**
  (不意に作動してやけどや感電の原因)

ご使用や取り扱いについて


禁止

- **異物を入れない。**
  吸込口・温風吹出口の穴やすき間に、ピンや針金などの異物を入れない。
  (感電や、異常動作してけがの原因)
- **危険物を置かない。**
  スプレー缶などを本体の近くに置かない。
  (熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発や火災の原因)



- **分解や修理をしない。**
  改造しない。また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。
  (火災・感電の原因・また内部に高電圧部があり、さわると危険)
  修理はお買いあげの販売店または、もよりのシャープお客様ご相談窓口へご相談を。
- **お手入れに塩素系・酸性系の洗剤を使わない。**
  (洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害することがあります)


必ず実施

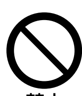
- **排水やお手入れは、本体が冷めてから。**
  運転停止後、約30分以上たってからおこなう。
  (手順を誤ると、やけどや、本体内部に水が入り、感電・ショートの原因)
- **周囲の人が注意する。**
  (やけどの原因)
  次のような方がお使いのときはとくに注意を。
  • 乳幼児 • ご自分で操作のできない方



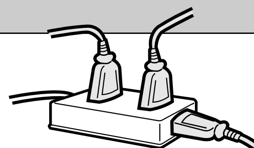
⚠注意

漏電やけがを防ぎ、家財などを守るために

電源コード・差込プラグ・コンセントについて


禁止

● 延長コードの使用・タコ足配線などしない。
(コンセント部が異常発熱して、火災の原因)




必ず実施

● 使わないときは、差込プラグをコンセントから抜く。
(けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

● 必ず差込プラグを持って抜く。
(感電やショートして火災の原因)

ご使用や設置について


禁止

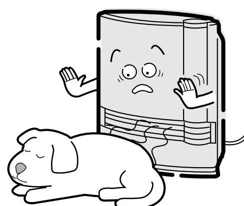
● タンクに水以外の物を入れない。
ガソリン・灯油・40℃以上のお湯・化学薬品・芳香剤・汚れた水などを入れない。

● 乾燥など、他の用途に使わない。

● 衣類やふとんをかけない。
また温風吹出口・吸込口などをふさがない。

● 燃えやすい物の近くで使わない。
カーテン·ふとんなどの燃えやすい物の近く、机の下、周囲を囲まれた場所で使わない。
(過熱や火災の原因)

● ペットの暖房用に使わない。
(ペットが本体や電源コードを傷めると、火災の原因)



● 不安定な場所に置かない。
(転倒し水がこぼれると、感電の原因)

● 電化製品の上に置かない。
暖房機・テレビなどの電化製品や、熱に弱いテーブルなどの上で使わない。
(転倒すると感電·ショートの原因・また本体底面の熱で変色・変形の原因)

● 高温部に触れない。
使用中・使用直後は高温部の温風吹出口に触れない、顔などを近付けない、また温風吹出口の風向調節はしない。
(やけどの原因)

● お茶や水などをこぼさない。
(万一こぼしたときは、過熱・感電の原因)
すぐ使用をやめて、販売店に点検を依頼してください。

● 浴室や水のかかる場所で使わない。
(感電やショート・発火の原因)


必ず実施

● タンクおよび加湿トレイの水は、毎日新しい水と入れ替える。
本体内部は常に清潔に保ち定期的に掃除する。
(掃除しないと、汚れや水あかでカビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因)
まれに体質により過敏に反応し、健康によくないことがあります。
※この場合、医師に相談してください。

● 加湿フィルターを本機以外の目的に使用しない。

● 移動時は水平に持ち、とってをしっかり持つ。
タンクに水が入っているときは、とってと本体の下を両手でしっかり持ち水平に運ぶ。
• 傾けたり揺らすと水がこぼれます。
(落下するとけがの原因)

除菌イオンの効果



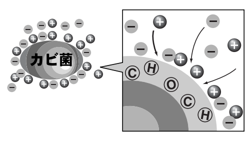
除菌イオン
プラズマクラスターイオン®による空気浄化

〔除菌イオン〕が、お部屋に浮遊している「カビ菌」を取り囲み、除去します。
だからカビが繁殖する際のカビ臭さを抑えることができます。

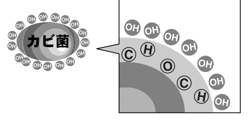
- 測定方法：除菌イオン運転時の気中浮遊菌数を、エアーサンプラーにて測定。
- 試験機関：(財)石川県予防医学協会
- 除菌方法：除菌イオンを空中に放出。

除菌イオンが浮遊カビ菌を除去するしくみ

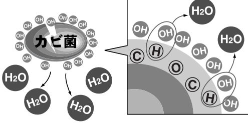
❶ 除菌イオン(大量のプラスとマイナスのイオン)が浮遊するカビ菌の表面に凝集。



❷ プラスイオン(水素イオン:H^+)とマイナスイオン(酸素イオン:O_2^-)で構成される除菌イオンは、浮遊カビ菌の表面上で反応し、強力な活性物である水酸基ラジカルOHに変化。



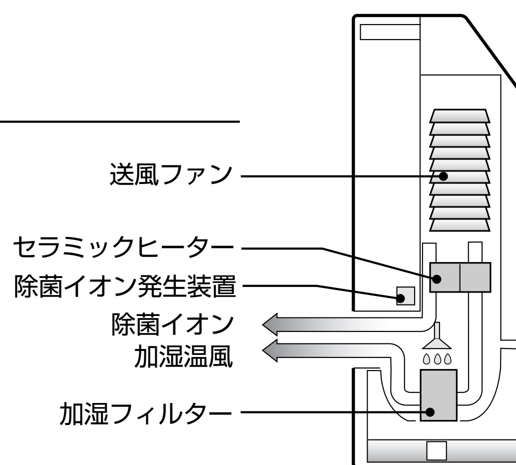
❸ 水酸基ラジカルOHは、浮遊カビ菌の細胞壁の中から水素原子(H)を抜き取り、細胞壁を破壊。



細胞壁を破壊されたカビ菌は自滅!

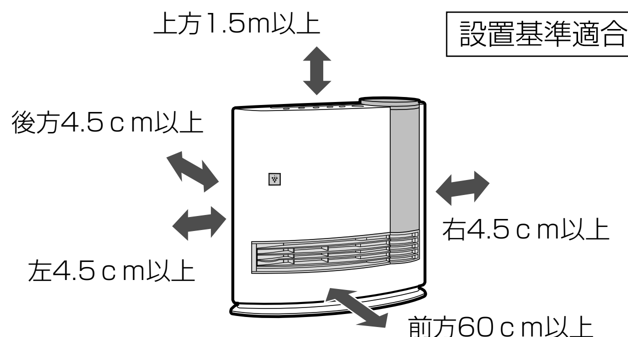
加湿方式について

- この製品は、温風により水を気化させて加湿するハイブリッド式のため、湯気(蒸気)は見えません。
- 給水ポンプにより水を吸い上げ、加湿フィルターに水を滴下するため、水の滴下音がすることがあります。



製品の置きかたについて

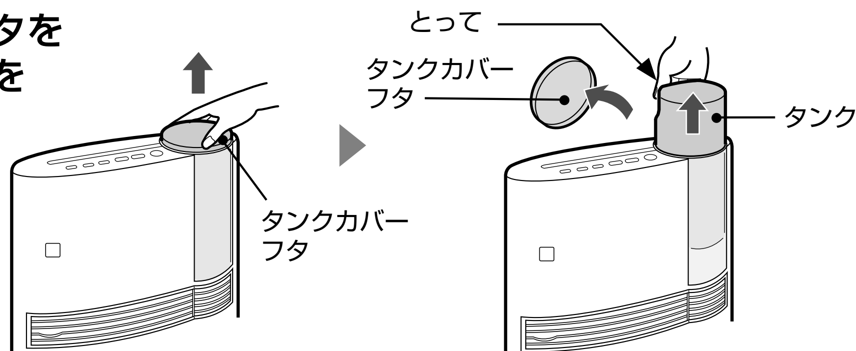
- 熱による、本体や壁などの変形防止のため、周囲との距離を十分にとってください。(右図)
  ※左右どちらか一方は開放空間にしてください。
- 必ず安定した水平な所に置いてください。
  水があふれる・ポンプ音が大きくなる・対震自動運転停止装置が動作して運転しないなどの原因になります。
- テレビ･ラジオ･電波時計などから2m以上離してください。電波障害の原因になります。



準備する

加湿運転をしないときは、タンクに水を入れる必要はありません。

❶ **タンクカバーフタをはずし、タンクを取り出す。**



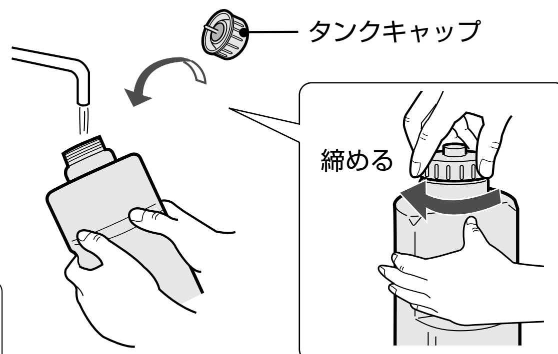
❷ **タンクに満水位置まで水道水(飲用)を入れて、タンクキャップをしっかり締める。**

水もれがないことを確認してください。

必ず水道水をお使いください。塩素処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。

次のような水は本体の故障や、雑菌の繁殖などの原因になります。
ご使用にならないでください。

- 40℃以上の水
- 芳香剤や洗剤が入った水
- アルカリイオン水
- ミネラルウォーター
- 汚れた水
- 浄水器の水
- 井戸水など




お願い

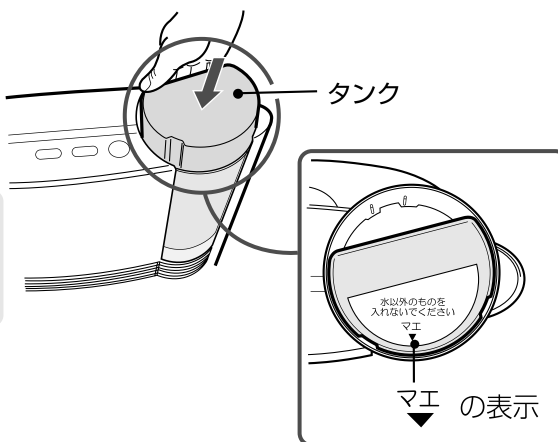
- タンクの周りに付いた水滴は、必ず拭き取ってください。タンクカバーがくもります。
- タンクキャップは斜めに締めたり、締め付けが不完全ですと、水漏れします。

❸ **タンクを本体にセットする。**

「マエ▼」を前方向にセットします。
タンクの挿入方向をまちがえると、底まで入らず加湿しません。


お願い

- タンクを本体にセットするときは、落としたりせず、ゆっくりとセットしてください。



❹ **タンクカバーフタを取り付ける。**

タンクカバーフタを本体に合わせ、押さえる。
(パチッと音がする)


ご注意

- 本体に直接水を入れないでください。感電や故障の原因になります。

各部のなまえ

ページ 内の数字は主な説明のあるページを示します。

正　面

タンクカバーフタ 5 ページ

タンク 5 ページ

タンクキャップ 5 ページ

本　体

タンクカバー 5 ページ

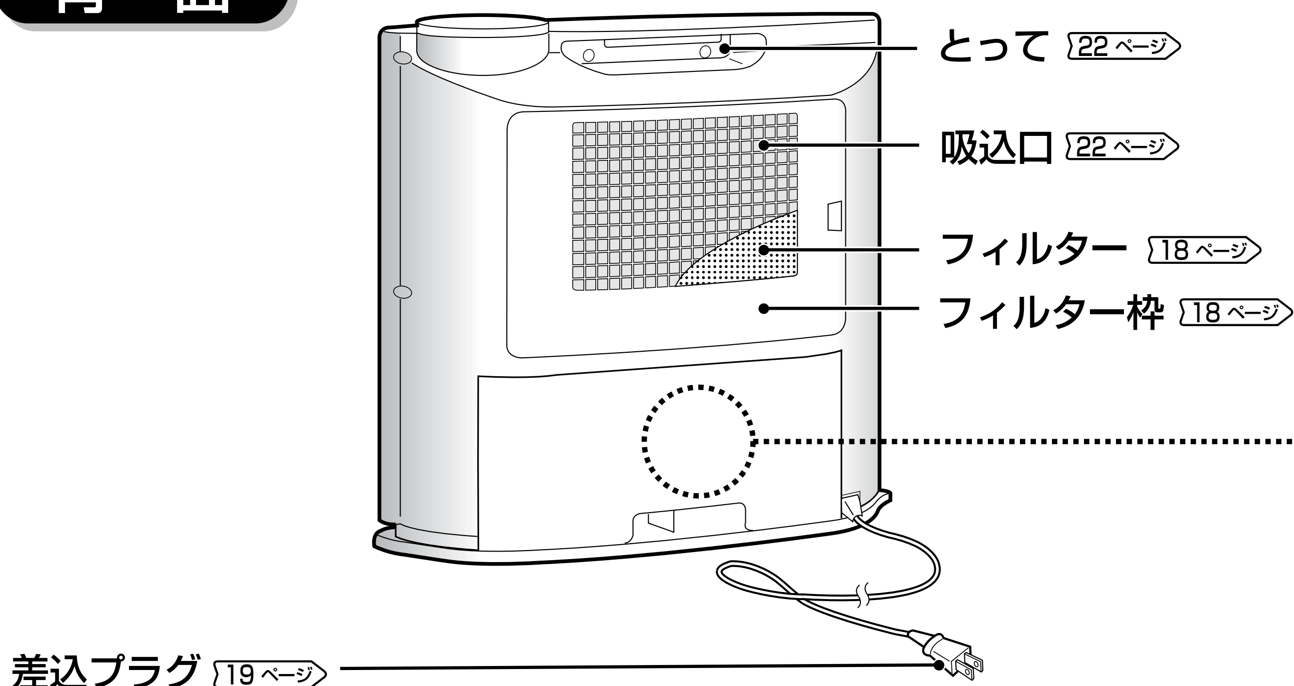
除菌イオンサイン 11 ページ

除菌イオン吹出口

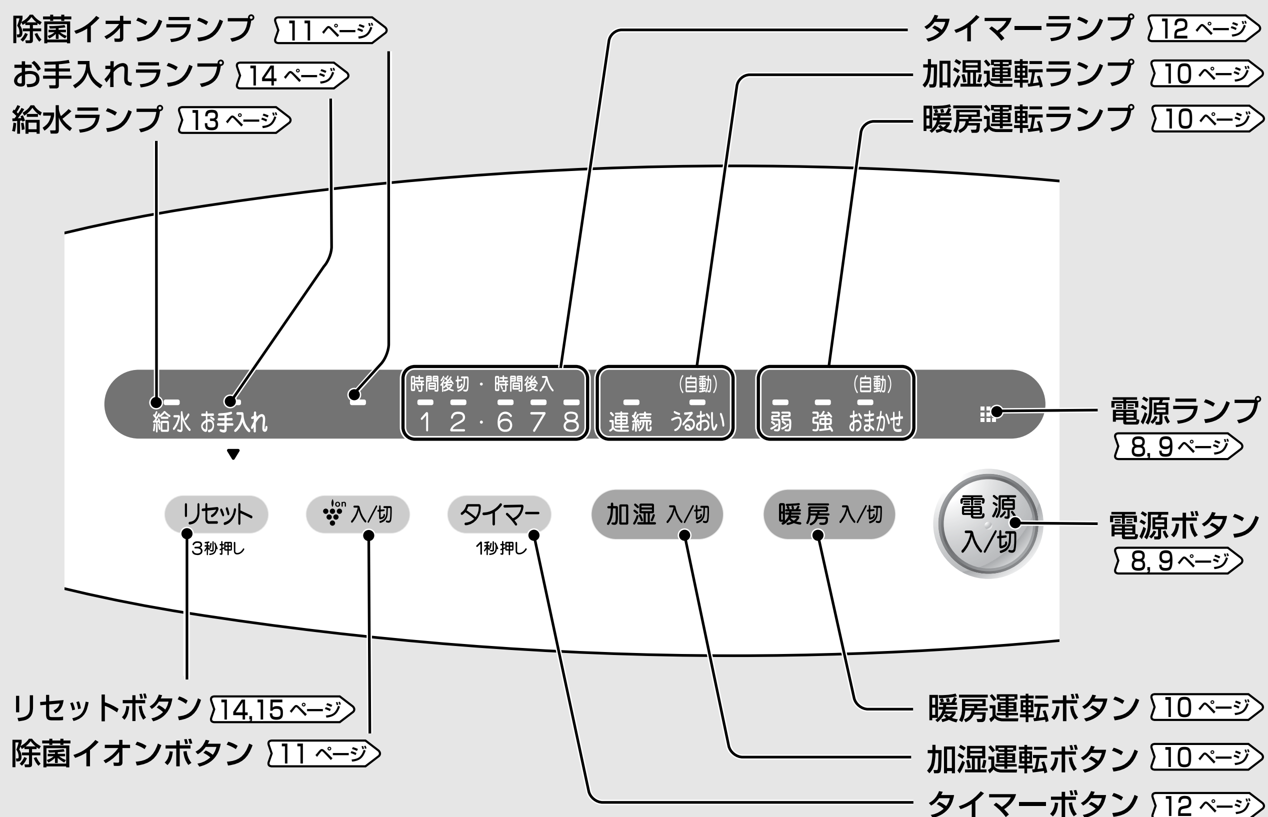
温風吹出口 23 ページ

ルーバーつまみ 13 ページ

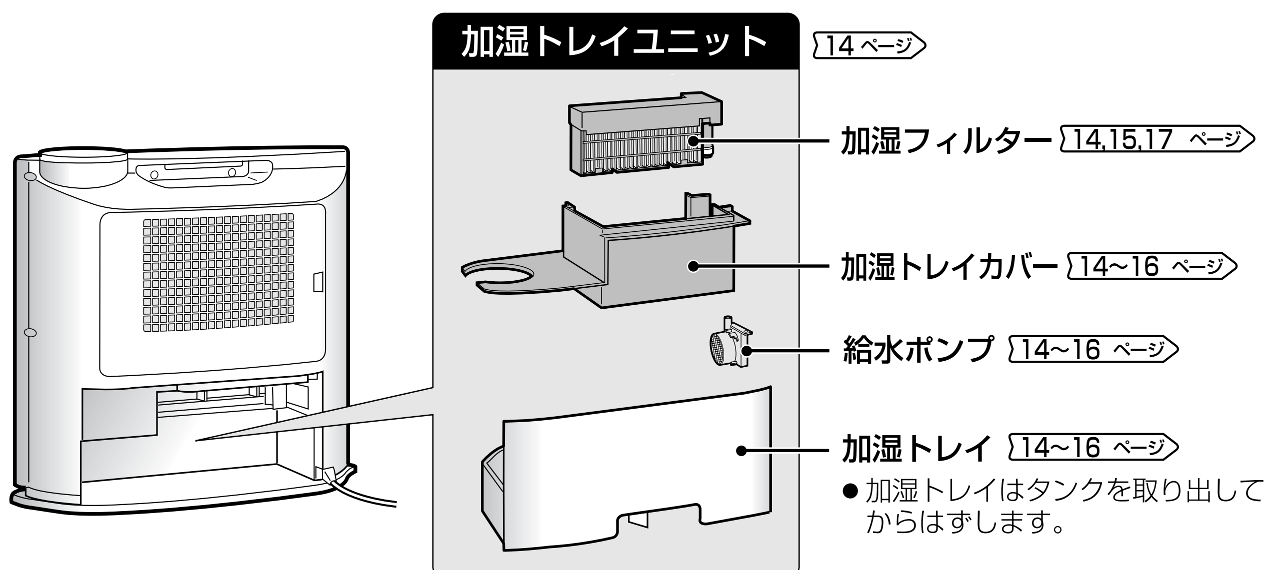
背　面



操作部



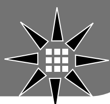
加湿トレイ分解図



● 加湿トレイはタンクを取り出してからはずします。

運転のしかた

運転するとき



電源
入/切

ピッ

電源ボタンを押す

- 電源ランプが点灯し、運転を始めます。
- 使い始めは暖房運転ランプ「おまかせ(自動)」、加湿運転ランプ「うるおい(自動)」、除菌イオンランプ、本体前面の除菌イオンサインが点灯し、暖房・加湿・除菌イオン運転を始めます。
- 暖房運転、加湿運転、除菌イオン運転は運転モードの変更ができます。

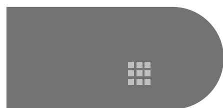
10〜11 ページ

各運転モードの設定のしかた

暖房・加湿・除菌イオン運転 するとき	① 暖房運転ボタンを押して、お好みの運転を選ぶ。 ② 加湿運転ボタンを押して、お好みの運転を選ぶ。 ③ 除菌イオンボタンを押して、「入」にする。	10 ページ 10 ページ 11 ページ
暖房・除菌イオン運転 するとき	① 暖房運転ボタンを押して、お好みの運転を選ぶ。 ② 加湿運転ボタンを押して、加湿運転を「切」にする。 ③ 除菌イオンボタンを押して、「入」にする。 暖房運転の「おまかせ(自動)」運転で、送風ファンが停止しているときは、除菌イオン運転も停止しています。(ランプは点灯)	10 ページ 10 ページ 11 ページ
加湿・除菌イオン運転 するとき	① 暖房運転ボタンを押して、暖房運転を「切」にする。 ② 加湿運転ボタンを押して、お好みの運転を選ぶ。 ③ 除菌イオンボタンを押して、「入」にする。 加湿運転の「うるおい(自動)」運転で、送風ファンが停止しているときは、除菌イオン運転も停止しています。(ランプは点灯)	10 ページ 10 ページ 11 ページ
暖房・加湿運転 するとき	① 暖房運転ボタンを押して、お好みの運転を選ぶ。 ② 加湿運転ボタンを押して、お好みの運転を選ぶ。 ③ 除菌イオンボタンを押して、「切」にする。	10 ページ 10 ページ 11 ページ
暖房単独運転 するとき	① 暖房運転ボタンを押して、お好みの運転を選ぶ。 ② 加湿運転ボタンを押して、加湿運転を「切」にする。 ③ 除菌イオンボタンを押して、「切」にする。	10 ページ 10 ページ 11 ページ
加湿単独運転 するとき	① 暖房運転ボタンを押して、暖房運転を「切」にする。 ② 加湿運転ボタンを押して、お好みの運転を選ぶ。 ③ 除菌イオンボタンを押して、「切」にする。	10 ページ 10 ページ 11 ページ

除菌イオン単独運転はできません。

停止するとき







電源ボタンを押す

- 操作部の表示ランプがすべて消えて運転を停止します。
- 製品内部を冷却するため、電源ボタンを押してから約20秒間ファンが回ります。ファンが停止するまで、差込プラグを抜かないでください。
- 外出時や地震時、または長時間使用しないときは差込プラグを抜いてください。



お知らせ

メモリー機能 について

差込プラグを抜かない限り、前回の運転をメモリー(記憶)しています。

メモリーされる内容　暖房・加湿の運転および、除菌イオン運転の「入」「切」、タイマーの設定時間。(前回設定した数値)

切り忘れ防止機能

- 電源ボタンを押してから12時間後に、自動的に運転を停止します。
  タイマーランプの「**1**」が点滅し、その他のランプは消えます。
- 再び運転するときは、タイマーボタンか電源ボタンを押して、タイマーランプの点滅を消してから、電源ボタンを押して運転します。
- タイマー運転しているときは、タイマー運転が優先されます。

対震自動運転停止装置

- 強い地震や衝撃を受けたり転倒したとき、または製品を動かしたり傾けたときに電源ランプが点滅し自動的に運転を停止します。
- 再び運転するときは電源ボタンを押して電源ランプの点滅を消してから、再度電源ボタンを押して運転します。
- 持ち運ぶとき、カラカラ音(対震自動運転停止装置の音)がすることがありますが、異常ではありません。

いろいろな使いかた

暖房運転のしかた

運転中に暖房運転ボタンを押して、お好みの運転を選ぶ。

暖房運転ランプが点灯します。

押すたびに運転が切り換わります。(「ピッ」音でお知らせ)
消費電力・待機時消費電力・標準電気料金は仕様をご覧ください。19ページ

ピッ
暖房 入/切



ピッ **「弱運転」**

「弱」の温風で連続運転。



ピッ **「強運転」**

「強」の温風で連続運転。



ピッ **「おまかせ(自動)」**

自動的に「強」・「弱」運転を切り換えて、室温が約22℃になるように運転します。(運転開始後、約2分間は室温に関係なく強制的に「強」運転します)

- 室温が約15℃になるまでは室温を早く上昇させるため、加湿運転を停止します。(ランプは点灯)

- 湿度が65%以上になると、自動的に室温を21℃に下げて暖房運転します。
- 部屋の大きさなどにより、室温が約22℃にならない場合があります。
- 室温が約26℃以上になると、すべての運転を停止します。(ランプは点灯)
  室温が約22℃以下になると、再び運転を始めます。

「消灯」



ピピッ **「切」**(加湿運転を「切」にしているときは選択できません)

暖房運転を停止。

加湿運転のしかた

加湿単独運転は温風が出ます。
また、うるおい(自動)は、湿度をセンサーによってコントロールするため、冷風が出ることがありますが異常ではありません。

運転中に加湿運転ボタンを押して、お好みの運転を選ぶ。

加湿運転ランプが点灯します。

押すたびに運転が切り換わります。(「ピッ」音でお知らせします)

ピッ
加湿 入/切



ピッ **「連続」**

お部屋の湿度に関係なく連続加湿運転をします。
湿度が上がりすぎて、窓や押し入れなどが結露するおそれがあります。
暖房を止めた後や、おやすみのときはご注意ください。



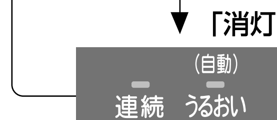
ピッ **「うるおい(自動)」**

W(温度・湿度)センサーのはたらきで、お部屋の温度と湿度をチェックしながら、自動的に、ヒーターと、給水ポンプの「入」「切」運転をおこない、湿度をコントロールする運転をします。

- 同じ室内でも場所により湿度が異なります。
  また、他の湿度計と差が出ることがあります。

室温	湿度
～18℃	65%
18℃～24℃	60%
24℃～	55%

「消灯」



ピピッ **「切」**(暖房運転を「切」にしているときは選択できません)

加湿運転を停止。

加湿単独運転をするときは、暖房運転を「切」にします。

除菌イオン運転のしかた

除菌イオン単独運転はできません。

運転中に除菌イオンボタンを押して「入」にする。

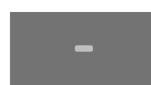
除菌イオンランプと、本体前面の除菌イオンサインが点灯します。

押すたびに運転が「入」「切」します。(「ピッ」音でお知らせ)



除菌イオン運転をおこないます。





除菌イオン運転を停止します。

「点灯」





「消灯」



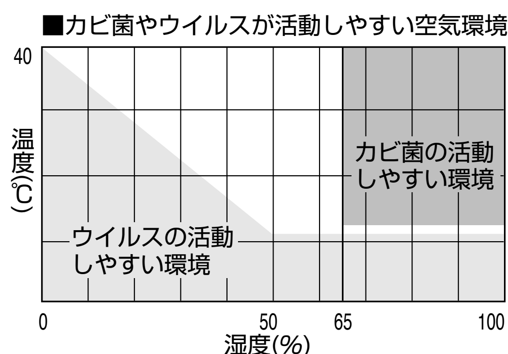


みはり機能について

除菌イオン運転中は、みはり機能により、温度・湿度の2つのセンサーで、カビ菌やウイルスが活動しやすい空気環境を自動的に検知します。
カビ菌やウイルスの活動が活発になる前に、自動的に除菌イオン量を増加させ浮遊菌を除去しお部屋の中を健康的な空質に保ちます。

また湿度が65%を超えると、15分間強力除菌イオンモードに入ります。
このときは、本体前面の除菌イオンサインがゆっくり点滅します。

■カビ菌やウイルスが活動しやすい空気環境



除菌イオンサイン(本体前面)を消すとき

除菌イオン運転中でも下記の操作をおこなうと、除菌イオンサインは消灯していますが、除菌イオンは放出されています。

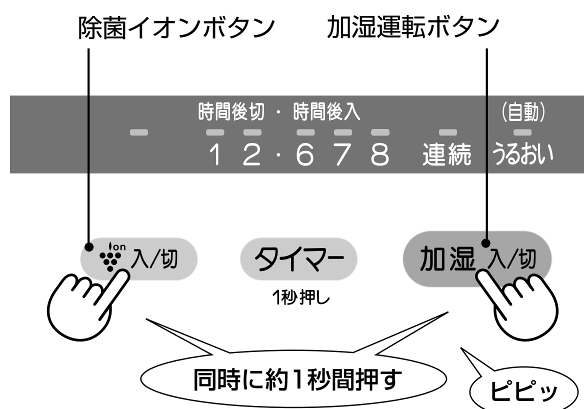
次の手順でおこなってください。

❶ 電源ボタンを押して「切」にする。

❷ 「加湿運転ボタン」と「除菌イオンボタン」を同時に約1秒以上押す。

- 設定音「ピピッ」でお知らせします。
- 電源ボタンを押し、除菌イオン運転を「入」にしたとき、除菌イオンサインが消灯していれば、設定完了です。

(除菌サインを点灯させたい場合は、もう一度❶❷の操作をおこないます。
このときは設定音「ピッ」でお知らせ。)




お知らせ

- 寝室などで使用する際、除菌イオンサインの光が気になるときに、操作してください。

いろいろな使いかた

タイマー運転のしかた



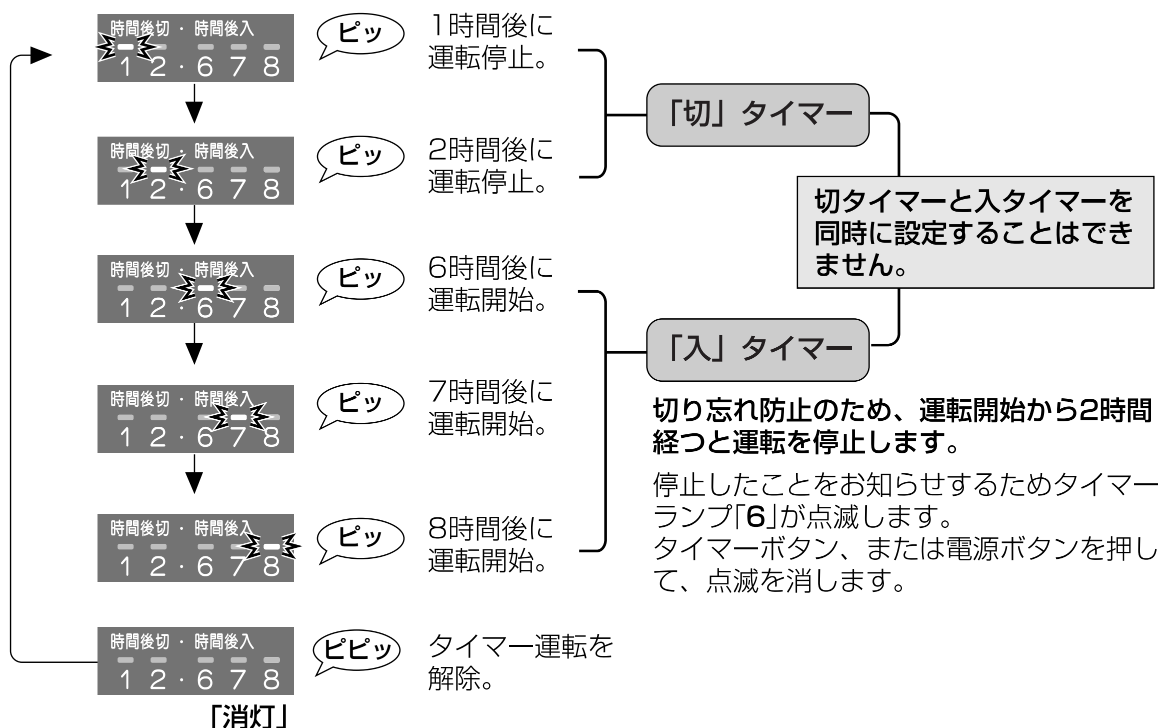
❶ **電源ボタンを押して「入」にする。**

❷ **お好みの暖房運転、加湿運転、除菌イオン運転を選ぶ。**

10~11 ページ

❸ **タイマーボタンを約１秒間押して、切タイマーまたは入タイマーの時間を設定する。**

使い始めは、「入」タイマー「7」に設定されています。



切り忘れ防止のため、運転開始から2時間経つと運転を停止します。

停止したことをお知らせするためタイマーランプ「**6**」が点滅します。
タイマーボタン、または電源ボタンを押して、点滅を消します。

時間設定してから8秒後にタイマーランプが点滅から点灯に変わり、タイマー運転の設定完了です。

例 **「2」に設定したとき**（2時間後に運転停止）
「2」►「1」► 運転停止・タイマーランプ消灯

● 表示は運転停止までの時間を表し、1時間ずつ減っていきます。
停止後、各ランプは消えます。

例 **「7」に設定したとき**（7時間後に運転開始）
「7」►「6」► 運転開始まで「6」の表示 ► 運転開始 ►「2」►「1」► 運転停止・タイマーランプ「6」点滅



お知らせ

タイマー運転について知っていただきたいこと

- 時間後入(入タイマー)のタイマー設定後は運転が停止しますが、各ボタンで、運転の変更ができます。
- **タイマーの時間設定を途中で変えるとき**
  タイマーボタンを約1秒間押していったん表示を消してから、もう一度タイマーボタンを、約1秒間押して時間設定してください。
- **タイマー運転を途中で取り消すとき**
  タイマーボタンを約1秒間押すと、そのタイマー運転が取り消され通常運転にもどります。

タンクの水がなくなったとき

- 「ピー ピー」音が約10秒間鳴って、給水ランプと加湿運転ランプが点滅し加湿運転は自動的に停止します。
暖房運転を設定しているときは、そのまま暖房運転を続けます。
- 給水ランプと加湿運転ランプの点滅を消したいときは、加湿運転ボタンを押して加湿運転を「切」にします。

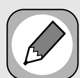


(例)うるおい自動運転をしているとき

暖房運転中に続けてお使いになるときは

1 タンクに水を入れて本体にセットする。5 ページ

2 加湿運転ボタンを押して、お好みの運転を選ぶ。
加湿運転ランプが点灯して、加湿運転が始まります。


お知らせ

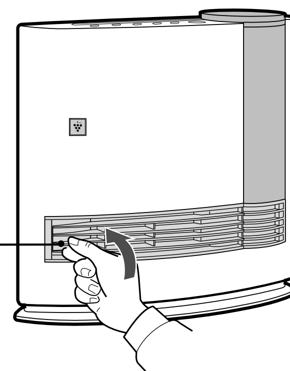
- タンクを本体から取り出すとき、タンクキャップから少量の水が滴下しますので、ご注意ください。
- タンクを本体にセットするときは落としたりせず、ゆっくりとセットしてください。
- タンクの水がなくなり、加湿トレイ内の水位が低くなると、ポンプ音や水音が大きくなることがあります。このようなときには、タンクに水を入れてください。

風向調節のしかた

温風の風向調節は、ルーバーつまみで上向きに約7度動かして調節できます。


ご注意

- 調節範囲以上に無理に動かさないでください。
- ご使用中は温風吹出口や、その周辺部が熱くなります。



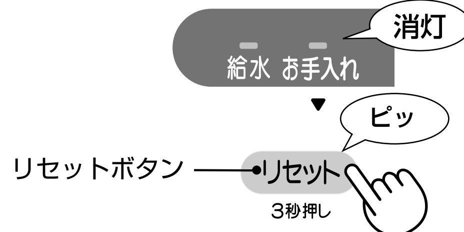
お手入れ

お手入れランプが点灯したとき

約150時間加湿運転すると、お手入れランプが点灯します。

❶ 加湿トレイユニットをお手入れする。 14~17 ページ

❷ リセットボタンを3秒間押し続け、お手入れランプの点灯を消す。 (「ピッ」音でお知らせ)

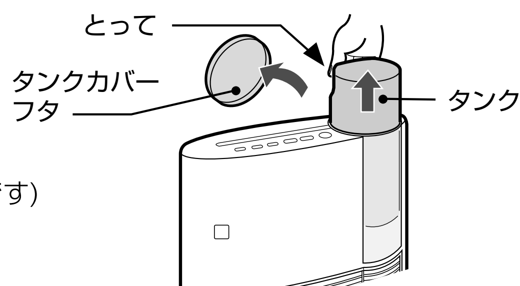


加湿トレイユニット 週に1回

❶ 運転を停止し差込プラグを抜き、約30分以上放置してから

タンクカバーフタをはずしタンクを抜く。

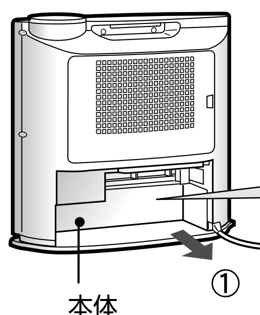
タンクを抜かないと加湿トレイユニットは、はずせません。
(タンクの給水部分が、加湿トレイカバーに入っているためです)

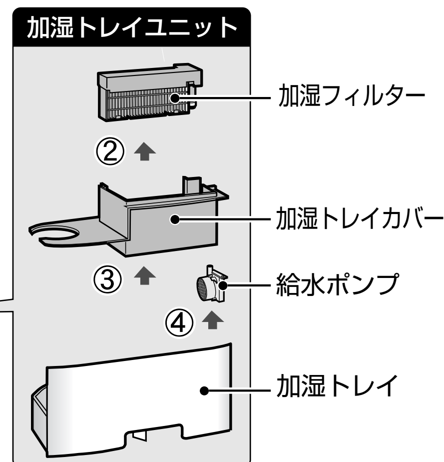


❷ 加湿トレイユニットをはずし、加湿フィルター・加湿トレイカバー・給水ポンプを取り出す。


ご注意

- 加湿トレイユニットの出し入れ時は、本体を押さえてゆっくりとおこなってください。急な出し入れをすると加湿トレイ内の水がこぼれることがあります。
- 加湿フィルターや給水ポンプは水を含んでいるので、水の滴下にご注意ください。





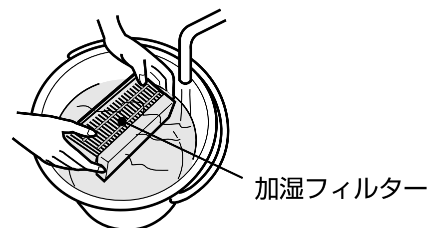
❸ 加湿トレイ・加湿トレイカバー・給水ポンプを洗う。 16 ページ

❹ 加湿フィルターを水洗いする。

表面に付いた、ごみやほこり・水あかなどを洗い落とします。
水を入れ替えて、数回すすぎます。


お願い

- プラスチック枠は、はずさないでください。
  臭気が取れにくいときは 17 ページ



- 給水ポンプの吸込口に水あかが多量に付着すると、加湿量の低下や異常音の原因になります。



● 加湿フィルター・トレイ・タンク・フィルターの汚れがひどくなると、本体内部が高温になったり、加湿量が低下したり故障の原因になります。
お手入れランプにかかわらず、週１回お手入れしてください。

⚠ 警 告

● お手入れのときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。(感電やけがの原因)
● 本体内部のお手入れに、塩素系・酸性タイプの洗剤は使用しないでください。(洗剤から有毒ガスが発生する原因)

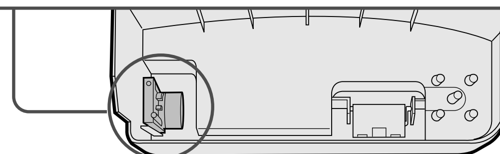
⚠ 注 意

● 使用中や使用直後、約30分以内は、お手入れしないでください。(やけどやけがの原因)

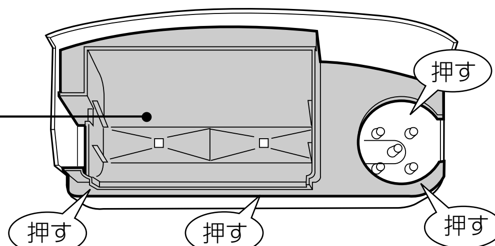
5 給水ポンプを取り付ける。



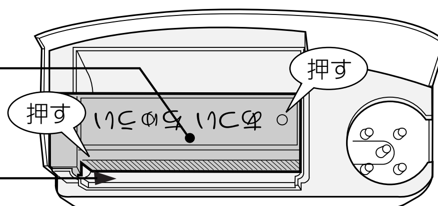
● 給水ポンプを元通りに正しく取り付けないと、異常音がすることがあります。



6 加湿トレイカバーを取り付ける。

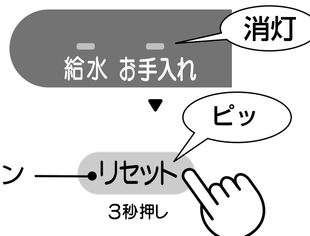


7 加湿フィルターを取り付ける。



8 本体に加湿トレイユニット・タンク・タンクカバーフタを取り付け、差込プラグを差し込んで3秒間リセットボタンを押す。(｢ピッ｣音でお知らせ)

リセットボタンを押すと、お手入れランプ点灯時は、消灯します。





● 加湿トレイユニットは、本体とのすき間のないよう、しっかりと取り付けてください。確実にはまっていないと、異常音や故障の原因になります。



● お手入れ後は、お手入れランプが点灯していなくても、必ずリセットボタンを3秒間押し続けてください。

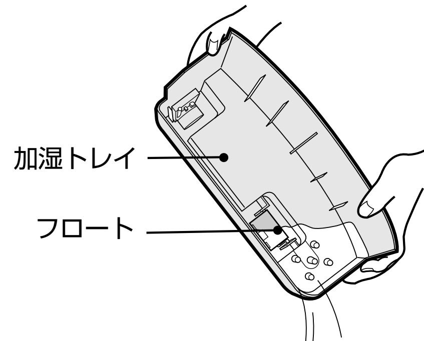
● **加湿フィルターに水あかが多量に付着すると、臭いや水あかのカルシウム(白い粉)が温風といっしょに出る原因になります。週1回、お手入れしてください。**

お手入れ

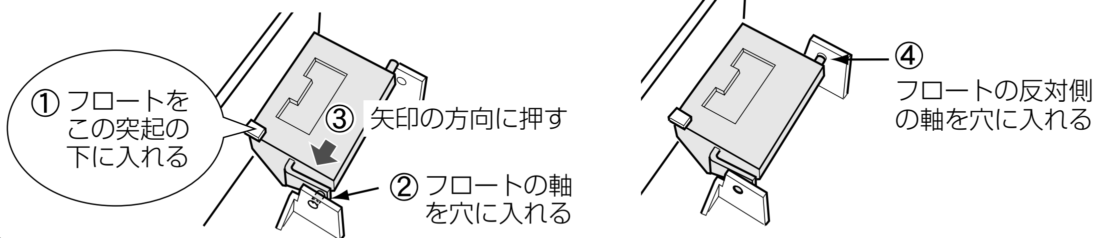
加湿トレイ・加湿トレイカバー・給水ポンプ 週に1回

❶ 加湿トレイに残った水を捨て、加湿トレイ・加湿トレイカバーを水洗いする。

- 細部の汚れは、歯ブラシや綿棒で落とします。
- 加湿トレイのフロート周りは、念入りに水あかを落とします。
- 加湿トレイ外側の水気は、拭き取ります。

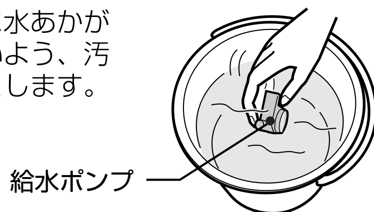


フロートがはずれたとき



❷ 給水ポンプを水洗いする。

吸込口に水あかが残らないよう、汚れを落とします。



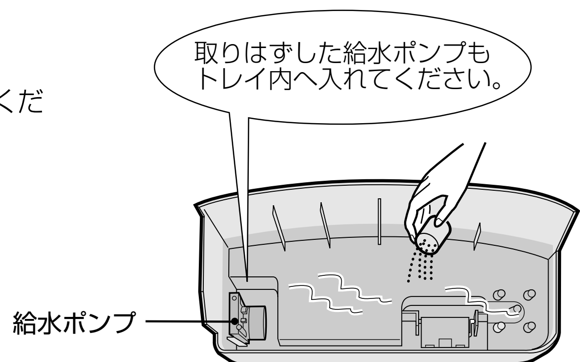

ご注意

- 給水ポンプは分解しないでください。水をくみ上げなくなったり、異常音の原因になります。

水あかが取れにくいときは

指定の洗剤「花王：ワイドマジックリン®」を、お使いください。

使用量　トレイに8分目(約1 L)の水を入れ、ワイドマジックリン(粉末)を、キャップ 1⁄3 (約18g)入れます。

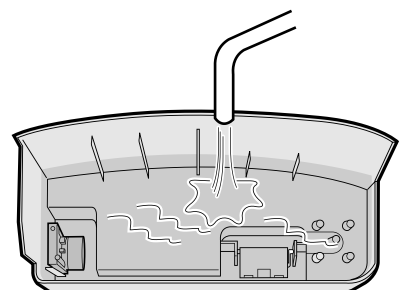


❶ 洗剤を入れて溶かし30分～60分おく。

❷ すすぎ洗いする。

きれいな水で2～3回すすぎ洗いをします。

- すすぎが不十分ですと、洗剤のにおい、本体の変形・変色、泡の発生の原因になります。



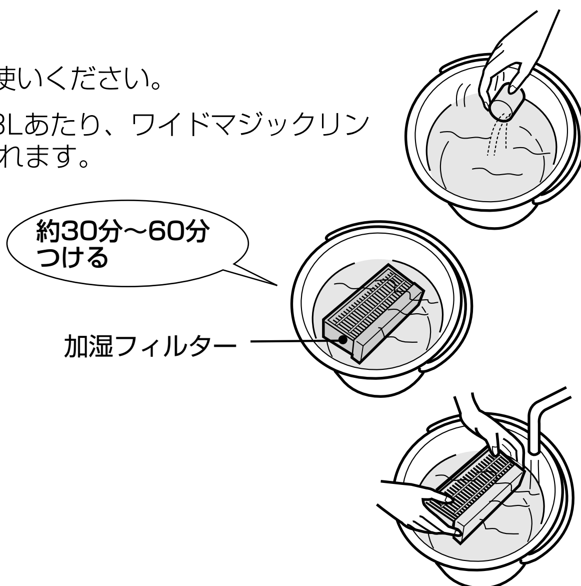
加湿フィルター **2週間に1回**

温風がにおったり、加湿量(水の減りかた)が少なくなってきたときは、お手入れをしてください。

臭気が取れにくいときは

指定の洗剤「花王：ワイドマジックリン ®」を、お使いください。

使用量 水またはぬるま湯(約40℃以下)3Lあたり、ワイドマジックリン(粉末)をキャップ ½ (約23g)入れます。



❶ 水またはぬるま湯(約40℃以下)に
洗剤を入れて溶かす。

❷ 加湿フィルターを入れて
つけ置き洗いをする。

❸ きれいな水で
すすぎ洗いをする。

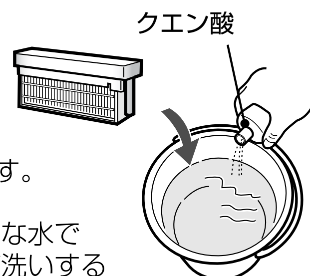
- 水を入れ替えて2～3回くり返す。


ご注意

- 指定以外の洗剤では、台所用合成洗剤をお使いになれますが、においや汚れが落ちにくいことがあります。
- 指定洗剤で、加湿トレイユニット以外のお手入れをしないでください。変形や変色の原因になります。

※「 ワイドマジックリン ® 」は、花王(株)の登録商標です。

水あかが取れにくいときは



クエン酸をお使いください。手順は指定の洗剤の場合と同じです。

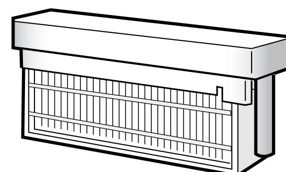
使用量 ぬるま湯(約40℃以下)、3Lあたり約20g(大さじ2杯)です。

使いかた ① クエン酸をぬるま湯に溶かす → ② 約2時間つけ置き洗いする → ③ きれいな水ですすぎ洗いする

- すすぎが不十分ですと、クエン酸のにおいがしたり、本体の変形・変色の原因になります。
- クエン酸は食品添加物で無害ですが、幼児の手の届かない所で保管してください。
- クエン酸は薬局・薬店でお求めになれます。

加湿フィルターの交換時期の目安 約6カ月(1シーズン)

- 6カ月以内でも次のような状態になった場合は交換してください。
  - ・お手入れしても水あかが取れない変色(黒色・黄色)や汚れがひどい・白い固まりが取れない。
  - ・傷みや型くずれがひどい。
- 古い加湿フィルターは、不燃物として廃棄してください。



• 品名：交換用加湿フィルター(1枚)　• 形名：HX-FK3
希望小売価格は **18ページ** **をご覧ください。**

お手入れ

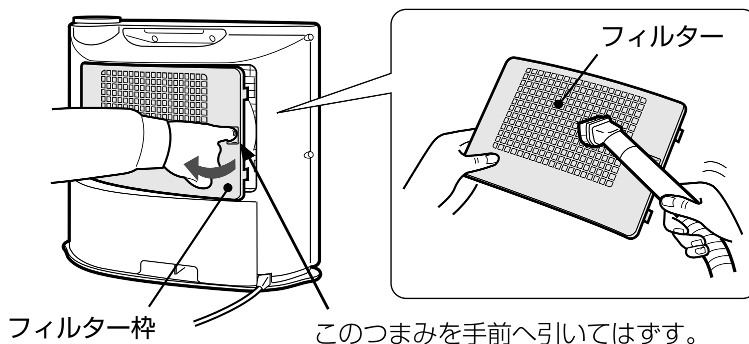
フィルター 週に1回

フィルターが詰まると吸込量が減り、温度過昇防止器がはたらき、運転を停止することがあります。

❶ **背面のフィルター枠をはずす。**

❷ **フィルターのほこり、ごみを掃除機のソフトブラシなどで吸い取る。**

ほこり・ごみが取れにくいときは、水で軽く洗い、日陰に干します。
(洗剤は使わないでください)





- お手入れ後は元通りにセットしてください。フィルター枠・フィルターをはずしたまま運転すると故障の原因になります。
- お手入れしにくいときは、フィルターをフィルター枠からはずしておこなってください。

タンク 月に1回

- タンクに半分くらい水を入れ、タンクキャップを締め2〜3回振り洗いをします。
- 洗剤を使うときは、薄めた台所用合成洗剤を使用してください。(洗剤が残らないよう、しっかりすすいでください)

本　体

- 汚れは乾いた柔かい布で拭き取ります。
- 温風吹出口や操作部周辺のほこりは、掃除機の吸込口で吸い取ります。



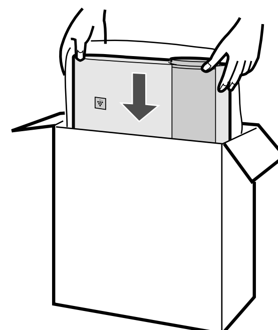
- シンナー・ベンジンなどは使わない。本体を傷めます。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

収　納

❶ **お手入れ後、各部分の水分をよく拭き取り、十分に乾燥させます。**

とくに加湿フィルターは、十分に乾燥させてください。
カビが発生するおそれがあります。

❷ **お買いあげのときの箱に取扱説明書とともに入れ、湿気の少ない所に収納します。**



別売部品

- **品名：交換用加湿フィルター（1枚）**
- **形名：HX−FK3**
- **希望小売価格：1,260円(税抜価格 1,200円)**

(希望小売価格は2006年8月現在のものです)

仕　様

定格	交流100V　50／60Hz	騒音	50Hz　60Hz 強　38dB　37dB 弱　33.5dB　31.5dB 強＋加湿　38dB　37dB 弱＋加湿　34.5dB　32.5dB 加湿　34.5dB　32.5dB
消費電力	50Hz　60Hz 強　1200W　1150W 弱　650W　600W 強＋加湿　1200W　1150W 弱＋加湿　650W　600W 加湿　600W　550W	電源コードの長さ	約1.8m
待機時消費電力	約0.5W	タンク有効容量	約2.7L
標準電気料金 (1時間あたり)	50Hz　60Hz 強　約26.4円　約25.3円 弱　約14.3円　約13.2円 強＋加湿　約26.4円　約25.3円 弱＋加湿　約14.3円　約13.2円 加湿　約13.2円　約12.1円	加湿能力 (室温20℃，湿度30%時)	強＋加湿　500mL/h 弱＋加湿　150mL/h 加湿　300mL/h
		タイマー	切タイマー　1･2時間 入タイマー　6･7･8時間
外形寸法	(幅)　450mm (奥行)　180mm (高さ)　417mm	安全装置	対震自動運転停止装置 電流ヒューズ(10A×2) 温度過昇防止器 • 温風サーミスター • サーモスタット(2個)
質量	約5.4kg		

● 標準電気料金は室温20℃で測定し、目安として1kWhあたり22円(税込)として計算しています。

印刷物付属品	取扱説明書(保証書付)（1部)

※使用温度範囲　室温0～35℃
　この製品は業務用ではありません。

暖房の目安

断熱材	コンクリート住宅	木造住宅
な　し	約4.5畳(6.9m²)まで	約3畳(4.9m²)まで
50mm	約8畳(12.9m²)まで	約6畳(8.6m²)まで

※暖房の目安は、(社)日本電機工業会の統一基準によります。
　室内外温度差15℃以下の地区で1畳＝1.65m²として(50Hzを基準)算出しています。

1m²当り必要W数の計算基準

断熱材	コンクリート住宅	木造住宅
な　し	174W	244W
50mm	93W	140W

(計算式)
暖房出力(W)÷1m²当り必要W数÷1.65＝畳数目安

加湿の適用床面積(目安)

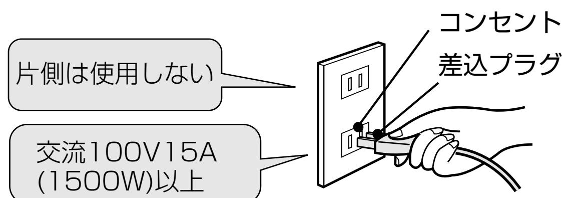
木造住宅(和室)	プレハブ住宅(洋室)
14m²（8.5畳)	23m²（14畳)

※適用面積の目安は(社)日本電機工業会規格(JEM1426)に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用面積とし、木造和室の場合を最小面積としたものです。 ただし､壁・床の材質､部屋の構造､などによって適用面積は異なりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

電源について

この加湿セラミックファンヒーターは、
消費電力1200W(50Hz)／1150W(60Hz)です。

電源は必ず、100V15A(1500W)以上のコンセントをご使用ください。
(洗面化粧台や学習机などのコンセントは容量が不足の場合があります)
また、他の電気製品と同時に使用しないでください。
容量が不足し、ブレーカー(ヒューズ)が切れたり、過熱したりして危険です。



保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 持込修理

1 「故障かな?(こんなときは?)」(23 ページ)または、故障表示の見かた(22 ページ)を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて電源ボタンで「切」にし、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。

3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書(一体)

- **保証期間 … お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- ただし、加湿フィルターは交換部品ですので、保証期間中でも有料とさせていただきます。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は加湿セラミックファンヒーターの補修用性能部品を製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料·部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ

お客様へ … お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話( ) ー



長期ご使用の場合は商品の点検を!
こんな症状はありませんか?

- 電源ボタンを押しても運転しないときがある。
- ときどき温風が出ない、加湿しないときがある。
- コードやプラグが異常に熱くなる。
- こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

→ 故障や事故防止のため、使用を中止し、差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

左記症状がなくても､お買いあげ後3～4年程度たちましたら、安全のため点検をおすすめします。点検費用については、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、
お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は…… **修理相談センター** へ

●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は……… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

●**修理相談センター** (沖縄・奄美地区を除く)

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
(注)・PHS・IP電話からは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
●PHS／IP電話でのご利用は………	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
●FAXを送信される場合は…………	(ＦＡＸ)	043-299-3865	06-6792-3221

●**沖縄・奄美地区**については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ 「持込修理」および「部品購入」のご相談 は、上記「**修理相談センター**」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)
〔ただし、沖縄･奄美地区〕は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東 北 地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関 東 地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東 海 地区	静　岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北 陸 地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近 畿 地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪　神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中 国 地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四 国 地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九 州 地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター



0120-078-178

●フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…

	TEL	FAX	所在地
東日本相談室	043-351-1821	043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	06-6792-1582	06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

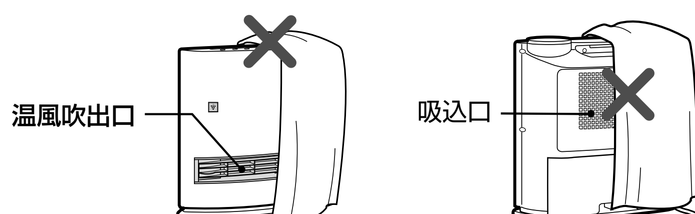
■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

●FAX送信される場合は、お客様へのスムーズな対応のため、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。
●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。　(0511)

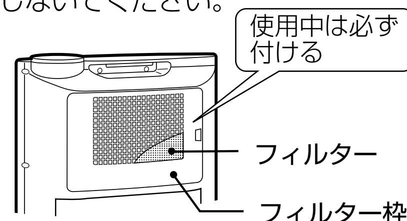
知っていただきたいこと

温風吹出口･吸込口について

● 温風吹出口・吸込口を、布などでふさがないでください。
安全装置の誤動作・故障の原因になります。



● フィルターをはずしたまま使用しないでください。



使用場所と取り扱い

● **次のような場所で使用しない。**
- 水のかかりやすい場所(風呂場など)
- 腐食性のガス(硫化ガス・塩素ガス)を吸い込む所
- 湿気・ほこり・油の多い場所
→故障の原因になります。
- 磁気の多い所
→フロートの誤作動の原因になります。
- 湿度の高い所(約70%以上)
→室内を濡らしたり、故障の原因になります。
- 直射日光の当たる所
- 暖房器具に近い所
→変形・変色したり、安全装置が誤作動したりタンク内の空気が膨張し、水があふれることがあります。

● **本体の上に座ったり物を置かない。本体を傾けたり、倒したり、強い衝撃を与えたりしない。**
水があふれたり、異常音がしたり、本体の故障の原因になります。

● **製品の移動はタンクに水が入っているときは、とってと本体の下を両手でしっかり持ち、水平に運ぶ。**
斜めにしたり揺らしたりすると、水がこぼれることがあります。また引きずると、たたみや床面を傷付けることもあります。

● **凍結に注意する。**
凍結のおそれのあるときは、タンクと本体内部の水を捨ててください。
凍結したまま使用すると、故障の原因になります。

故障表示の見かた

表　　示	内　　容
電源ランプとタイマーランプ「1」が点滅	温風サーミスター高温異常 ● 温風吹出口がふさがれていませんか。 ● 吸込口のフィルターが、ごみやほこりで詰まっていませんか。
電源ランプとタイマーランプ「2」が点滅	温風サーミスター断線異常 ● 故障です。お買いあげの販売店に修理を依頼してください。
電源ランプとタイマーランプ「6」が点滅	室温センサー高温検知 ● 室温が40℃を超えていませんか。

シーズン初めのご使用には

次のことを点検し、異常の場合はすぐに使用を中止し、お買いあげの販売店に修理を依頼してください。
- 電源コードに異常(亀裂・差込プラグの発熱など)が生じたとき。
- コンセントにガタつきのあるとき。
- 温風が出ないとき。
- 加湿しないとき。
- 異常音がするとき。
- その他の異常を感じたとき。

故障かな?(こんなときは?)



次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、「保証とアフターサービス」については 20ページ をご覧ください。

こんなとき	お調べください
運転しない ・電源ランプが点灯しない	● 差込プラグはしっかり差し込みましたか。 ● ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。
・タイマーランプが点灯している	● 入タイマーがセットされています。
・電源ランプが点滅している	● 製品が傾いていませんか。 (内蔵の対震自動運転停止装置がはたらきます)
・電源ランプと加湿の連続運転ランプが点滅している	● 加湿トレイが確実に本体に、はまっていますか。 ● 加湿フィルターを取り付けていますか。
・温風が出ない	● 暖房のおまかせ(自動)運転で室温が高くなっていませんか。
・湯気が出ない	● この製品は水を気化させる加湿方式のため、湯気は出ません。
温風の吹き出しが弱い	● 温風吹出口がふさがれていませんか。 ● 吸込口のフィルターに、ごみやほこりが詰まっていませんか。
加湿しない (タンクの水が減らない)	● お手入れ時、ポンプの取り付けを忘れていませんか。 ● 加湿トレイが確実に本体に、はまっていますか。 ● ポンプの吸込口に、水あかが詰まっていませんか。16ページ ● 暖房のおまかせ(自動)運転で室温が15℃以下になっていませんか。 ● 加湿フィルターに水あかが付着していませんか。
加湿量が多い/加湿量が少ない	● この製品は温度・湿度によって加湿量が変化しますので、異常ではありません。
加湿単独運転中に温風・冷風が出る	● お部屋の湿度を設定湿度に保つため、温風や冷風が出ることがありますが、異常ではありません。
タンクに水が入っているのに給水ランプが点滅する	● 加湿トレイが確実に本体に、はまっていますか。 ● 製品が傾いていませんか。 ● フロートが引っ掛かっていませんか。
「カチッ」と音がする	● 電子部品の動作音です。故障ではありません。
「コトコト」と音がする	● 加湿トレイが確実に本体に、はまっていますか。 ● 給水ポンプを、加湿トレイの底まで確実に取り付けていますか。 ● 本体を水平な所に置いていますか。 ● タンクに水が入っていますか。 ● ポンプの吸込口に、水あかが詰まっていませんか。
「ジー」と音がする	● お部屋の湿度によって、除菌イオンの放電音が大きくなったり、小さくなったり、ときには聞こえない場合もありますが、除菌イオンの効果は同じです。気になる場合は、製品との距離を離してお使いください。
においが出る ・カビくさい	● 加湿トレイ・加湿フィルターのお手入れをしてください。それでもにおいがするときは、加湿フィルターを交換してください。16, 17ページ
タイマーランプ「1」点滅	● 運転を開始して12時間以上経過していませんか。 (切り忘れ防止のため約12時間後に自動的に運転を停止します)
タイマーランプ「6」点滅	● 入タイマー運転をしていませんでしたか。 (切り忘れ防止のため約2時間後に自動的に運転を停止します)

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



加湿セラミックファンヒーター HX-125CX

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

グリーン材料 人や地球環境に配慮されたものを、できる限り使用。

- 取扱説明書に再生紙と大豆油インキを使用。
- すべての基板に無鉛はんだを使用。

省エネ

- 待機時消費電力0.5W。

別売部品の交換用加湿フィルターは 17・18 ページ に記載。

● 製品についてのお問い合わせは…

お客様相談センター
0120-078-178

フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…
東日本相談室 TEL 043-351-1821 FAX 043-299-8280
西日本相談室 TEL 06-6792-1582 FAX 06-6792-5993

《受付時間》 月曜 ～ 土曜：午前9時 ～ 午後6時
日曜・祝日 ：午前10時 ～ 午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は…

21ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。

● シャープホームページ

http://www.sharp.co.jp/

この取扱説明書は、環境にやさしい再生紙および、大豆油インキを使用しています。



シャープ株式会社

本　　社 〒545-8522
大阪市阿倍野区長池町22番22号

電化システム事業本部 〒581-8585
大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

TINSJA684JDRZ 06GS ①